

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年5月28日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高知県	代表者名	尾崎 正直
担当者部署	高知県	連絡先電話番号	088-823-9650
担当者役職		担当者氏名	
住所	780-0870 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	崎山 雅子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	自身の所属する団体の自治体クラウド導入時と現在の運用状況等、具体的な事例を出しながら自治体クラウド導入の効果を最大化する方法をアドバイスいただいた。
アドバイザーへの要望事項	導入計画書作成、協定に向けての支援等 (共有済み)

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年5月22日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	南国市役所		最寄駅	後免西町駅
	所在地	高知県南国市大桶甲2301番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 高知県情報政策課	人数 2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	自治体クラウド導入に向けた課題の確認。導入に向けて作成する協定書の内容、自治体クラウド運用でのメリット (災害対策、協議会の開催、費用削減の方法) 等について不明な点がある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	自治体クラウド導入に向けた手続きの把握。導入に向けて作成する協定書の内容の把握。自治体クラウド運用でのメリット (災害対策、協議会の開催、費用削減の方法) を最大化するための実施方法。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体クラウドの手続き及びメリットの説明。アドバイザーの所属団体 (南国市) での実際の運用の実施方法。今回の対象自治体に合わせた運用へのアドバイス。課題の洗い出し。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	自治体クラウドの手続きの確認。自治体クラウドのメリットを最大化するためのカスタマイズ抑制の方法等の実施方法。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 導入計画書作成のめどがついた。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	導入計画書案の作成 (当初予定通りで、7月までに作成予定)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、事業支援の内容について確認の事前打ち合わせのため、アンケートは実施してない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	協定書を結び、協議会を開催し、自治体クラウドとして運用を開始する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

